

職員の救急救命講習

4月20日に職員で救命救急講習に参加しました。

講習は事故が起こってしまった時に命を救う技術を学んだものになります。



救命講習テキストを見て応急手当の重要性から心肺蘇生法について講義をしていただきました。



まずは、見本を見せていただきながら意識するポイント等の説明をしていただきました。



2人1組で心肺蘇生法、AEDを使い訓練を実施しました。
AEDのパットを装着する位置や胸骨圧迫の回数を意識し取り組みました。



小児・乳児の心肺蘇生法も実施しました。
大人と小児・乳児では電極パットの位置等違っている点もあったので、より緊張感を持って訓練に取り組みました。